

事務事業調書

平成26年度

事業No	807	課	文化振興課	係	施設管理係	起案者	安藤ひろみ
						決裁者	牧浩之
事務事業名	丈山苑管理事務事業				事業種別	施設管理	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 4 文化・芸術 1 文化振興 2 鑑賞・観覧機会の充実 1 鑑賞・観覧機会の充実			予算科目(会計)		一般会計		
				予算科目(款・項・目)		50-25-85		
				総合計画以外の計画				
				関連する総合計画の施策				
				性質区分	市の内部事務事業			
根拠法令	有	丈山苑の設置及び管理に関する条例						
法定受託事務	無							
公約・議会答弁	有	平成１７年６月議会市民文教常任委員会、９月議会決算特別委員会、１２月議会一般質問、市民文教常任委員						
陳情・市民要望	無							
実施方法	全部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成08年度	経過	18年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が	丈山苑の利用者が			～になる	快適に施設を利用できるようになる。		
事務事業の内容	利用者が、風雅を楽しみ、詩作に遊んだ石川丈山のところを四季折々の草木をとおして感じられるよう、施設管理やイベントの実施を指定管理により行います。							
改善・対策の履歴	平成１８年度から指定管理者制度を導入しました。平成２５年度から施設保全を重視するようにしたため、修繕報告書の提出を新たに求めるようにしました。平成２４年度に比べると事業数が減ってしまったので事業を見直すよう指導をしました。							

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	32,288	33,036	32,915	32,914	39,634
財源計	30,398	31,146	31,025	31,024	37,744
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0
	一般財源	30,398	31,146	31,025	31,024
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)	1,890 (0.30)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	新緑コンサートほか	見込	2,600.00	2,800.00	2,800.00	6,700.00
			実績	6,069.00	5,604.00	6,666.00	
	指標名 (単位)	参加者数(人)	活動の総事業費 (千円)	0	0	0	
			活動にかかるコスト (千円)	0.00	0.00	0.00	
活動2	活動名 (活動内容)	指定管理内容評価	見込	25.00	25.00	25.00	26.00
			実績	24.00	26.00	26.00	
	指標名 (単位)	評価得点(点)	活動の総事業費 (千円)	32,288	33,036	31,024	
			活動にかかるコスト (千円)	1,345.33	1,270.62	1,193.23	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移									
指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
成果1	丈山苑入苑者数(人)				目標	24,400.00	25,200.00	25,950.00	27,000.00
					実績	26,915.00	28,458.00	28,350.00	
	目標達成年度	平成27年度	目標成果指標値	27,800.00	達成状況	達成	達成	達成	
成果2	苦情件数(件)				目標	0.00	0.00	0.00	0.00
					実績	0.00	0.00	0.00	
	目標達成年度		目標成果指標値	0.00	達成状況	達成	達成	達成	

5 成果1、2以外の成果	
成果	和室等利用者 (H23 1,572人、H24 2,768人、H25 2,214人) 呈茶件数 (H23 17,724件、H24 20,152件、H25 19,997件) 平成25年度は平成24年度と比べると入苑者数も減少したものの目標値をクリアしています。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	指定管理者制度を導入し、管理を㈱ピーアンドピーに委託したことにより経費節減と市民サービスの向上が図られています。
成果	イベント参加者数も平成24年度と比べると1,000人ほど増加しています。2月に行ったつるし雛展が要因と考えられますが、コストを抑えた効果的な催しとなりました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
H26年度には指定管理者が更新になるので、H25年度に協定書等の見直しをして更なる入苑者数の増加と市民サービス向上を目指します。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	郷土の偉人を伝承するには大切な施設です。 委託業務成績評定書チェックシートにより指定管理者へ改善事項を的確に指示していきます。